

## 「米軍再編に伴う米軍機訓練移転」に関する主な経過

## ※総合開発特別委員会(平成26年9月22日)以降の経過

平成26年9月22日	総合開発特別委員会を開催(訓練移転に関する訓練計画概要等について報告)
平成26年10月10日	嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知)
平成26年10月21日	三沢飛行場から小松基地への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知)
平成26年11月26日	嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について(通知)

(お知らせ)

平成26年10月10日  
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転に関する  
訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場から新田原基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものであり、今回の訓練移転は、嘉手納飛行場の航空機による訓練を、新田原基地へ移転することを計画するものです。今回が35回目の訓練移転となります。

- 期 間：平成26年10月18日（土）～31日（金）  
（ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：〔米軍〕  
第18航空団（嘉手納）  
〔航空自衛隊〕  
第5航空団（新田原）、第8航空団（築城）、  
西部航空警戒管制団（春日）
- 使用基地：新田原基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等
- 使用訓練空域：四国沖空域、九州西方空域
- 参加規模：タイプⅡ  
〔米軍〕  
F-15×12機程度、人員約200名程度  
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定  
〔航空自衛隊〕  
F-4×4機程度、F-2×4機程度、F-15×4機程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成26年10月21日  
防 衛 省

米軍再編に係る三沢飛行場から小松基地への訓練移転に関する訓練  
計画概要について

米軍再編に係る三沢飛行場から小松基地への訓練移転（共同訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

訓練移転は、平成18年5月の再編実施のための日米ロードマップに基づき、二国間の相互運用性の向上及び米軍飛行場の周辺地域における訓練活動の影響を軽減するために行われるものであり、今回の訓練移転は、三沢飛行場の航空機による訓練を、小松基地へ移転することを計画するものです。今回が36回目の訓練移転となります。

- 期 間：平成26年11月7日（金）～20日（木）  
（ただし、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：[米軍]  
第35戦闘航空団（三沢）  
[航空自衛隊]  
第6航空団（小松）、第7航空団（百里）、  
中部航空警戒管制団 等
- 使用基地：小松基地
- 演 練 項 目：戦闘機戦闘訓練等  
（平成26年度日米共同統合演習（実動演習）の一部として実施）
- 使用訓練空域：小松沖空域
- 参加規模：タイプⅡ  
[米軍]  
F-16×8機程度、人員140名程度  
※人員、物資輸送のため輸送機が飛来予定  
[航空自衛隊]  
F-15×12機程度、F-4×4機程度 等

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

(お知らせ)

平成26年11月26日  
防 衛 省

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る嘉手納飛行場からグアム等への訓練移転（単独訓練）に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたので、お知らせします。

本訓練移転は、平成23年1月及び10月の日米合同委員会合意に基づき、本来であれば、嘉手納飛行場で実施予定であった航空機による訓練を、グアム等へ移転することを計画するものであり、今回が19回目となります。

- 訓練期間：平成26年12月3日（水）～12月19日（金）  
（但し、土曜日及び日曜日は、訓練を行わない。）
- 参加部隊：第18航空団（嘉手納）
- 訓練場所：グアム島のアンダーセン空軍基地及びその周辺区域
- 演練項目：戦闘機戦闘訓練
- 参加規模：F-15×18機程度、空中給油機×2機、早期警戒管制機×1機等  
人員約400名程度

※ 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上